

ラーニング・サポーター ♪ 10月のつぶやき -JWUラーニング・コモンズさくらより-

図書館 2 階 JWU ラーニング・コモンズさくら(以下「さくら」と略)では、学科・専攻推薦を受けたラーニング・サポーター(本学大学院生)が学修相談を受け付けます。学修相談以外にもミニ講座の開催や「さくら」の活動支援をしながら、感じたこと、思ったことを「つぶやき」、本学学生の皆さんに学修相談に訪れてもらいたいと思っています。ラーニング・サポーターは「さくら」で皆さんをお待ちしています！

<10月のつぶやき♪INDEX>

- p1 カフェでの注文迷いませんか？ @T.R.(英文学科4年) 10月26日 up
- p1 「神無月(かんなづき)」由来とは？ @S.A.(史学専攻博士課程前期2年) 10月4日 up
- p2 自分の機嫌くらい @C.A.(食物・栄養学専攻(食物学)修士課程2年) 10月27日 up
- p3 10月の記憶 @K.M.(生活環境学専攻(被服学)博士課程後期2年) 10月3日 up
- p3 勉強は労働？！ @M.A.(人間発達学専攻(児童学)博士課程後期3年) 10月4日 up
- p4 ○○の秋といえば…？ @K.C.(数理・物性構造科学専攻博士課程後期3年) 10月27日 up

つぶやき1♪ カフェでの注文迷いませんか？

皆さん、初めまして。今年度10月から新しくラーニング・サポーターに加わりました、英文学科4年生です。

私はコーヒーが好きで、自宅でハンドドリップしたり、エスプレッソマシンでラテを作ったり、大学にいる間もコーヒー、アルバイトもコーヒーチェーン店でしています。(アルバイトと学業の両立についてご相談ありましたらぜひ。)コーヒーを飲むとシャキッとなって作業に集中できます。

最近、カフェ巡りやインスタグラムの流行で、コーヒーを飲む機会が皆さん身近にあると思いますが、ご自身の好みはありますか？単にコーヒーといっても飲み方は様々で、豆を挽いて、お湯で抽出するものがドリップコーヒー。専用の機械で圧力をかけて抽出するのがエスプレッソです。カフェオレ→ドリップコーヒー+ミルク、カフェラテ→エスプレッソ+ミルク、カプチーノ→エスプレッソ+ミルク(ラテよりもミルクの泡、フォームの量が多いことが特徴で、温めたミルクで作っているため基本的にアイスが無いことがほとんどです)、アメリカーノ→エスプレッソ+水 or お湯、カフェモカ→エスプレッソ+ミルク+チョコシロップ。

飲み方だけでなく、豆の種類によっても違いがあります。カフェでドリップを頼むと、「シングルオリジン or ブレンド」という選択肢を聞かれることありませんか？シングルはその豆本来を味わうことができ、ブレンドはそれぞれの個性を生かした組み合わせを楽しむことができます。アフリカ産のコーヒーは、フルーティーさやジュシーさを感じる味わいや酸味、香りが特徴です。中南米は、ナッツやチョコレートを思わせる風味で、酸味とココのバランスがとれた印象のコーヒーです。アジアは、濃厚で強い苦みが特徴だといえます。コーヒーが苦手な方は、シングルでアフリカ産のものがおすすめです。中南米産はナッツやチョコレートを使用したお菓子と相性◎で互いの良さを引き立たせてくれます。ぜひ、カフェで迷った際の参考にしてみてください。

文学部 英文学科 4年

●自己紹介
文学部英文学科4年に在籍しております。現在、中高の教職課程(英語科)を履修中です。

●一言
英文学科や教職の履修についての相談はもちろん、大学生活に関するちょっとした悩みや不安など、英文学科以外の方も気軽に相談お待ちしております。

●研究分野
卒業論文はアメリカの公立校における宗教の問題について研究しております。また、英米文学に関する学びをより深めたいという思いから、卒業後は大学院文学研究科英文学専攻に進学予定です。



つぶやき2♪ 「神無月(かんなづき)」由来とは？

皆さんいかがお過ごしでしょうか。10月に入りましたね。今年度の始まりを4月とすると、10月からは下半期となります。一日一日を大切に、残り半期も頑張りましょう。

さて、今月のつぶやきはそんな10月の陰暦について、お話したいと思います。皆さんは10月の和風月名をご存じでしょうか？「かんなづき」と読み、漢字としては「神無月」を想像される方が多いのではないのでしょうか。この「神無月」の由来としては、10月に全国の神様が島根県にある出雲大社に集合することで、各地の神様がいなくなることから「神が

無くなる月＝神無月」と言われています。そして出雲大社がある島根県では、10月にも神様がいらっしゃるから「神在月」と呼ばれていますよね。しかし、これらは俗説であると言われています。では本当の意味は何なのでしょう？ 諸説ありますが、その秘密は「令和」という元号の出典にもなった『万葉集』に隠されています。

『万葉集』第8巻1590番の伴池主の歌は、次のように詠まれています。

「十月(かみなづき) 時雨(しぐれ)にあへる 黄葉(もみちば)の 吹かば散りなむ 風のまにまに」

この冒頭にある「十月」と書かれたものを「かみなづき」と読んでいたと考えられているそうです。「かみ」にも語源は諸説ありますが、「神」と考えられることが一般的です。「かみなづき」の「な」は、例えば「先生の時計」といった「の」のように、前後の言葉の関係性を示す格助詞と考えられます。つまり「かみなづき」を「かみのづき」と言い換えることができ、「神の月」「神聖な五穀を収穫し、神々にささげて感謝する月」となるのです。

他にも6月は「みなづき」と呼ばれ、漢字は「水無月」と書きます。10月と同様に、「みなづき」の「な」は「の」の意味で、「水の月」「田に水を引く必要のある月」ということではないかと考えられるのです。

言葉の由来を調べるととても興味深いことが多くあるとともに、一つの説を鵜呑みにせず、様々な視点から考えることも大切であると気付かされます。これは日頃の研究にも同じことが言えます。私自身もこれらを踏まえ、研究活動を行いたいと思います。

〔参考 URL〕

「10月はなぜ「神無月」？ 出雲では「神在月」となり神様が集まるという言い伝えも！」

<https://www.jalan.net/news/article/579045/> (最終閲覧日:2022年10月4日)

〔参考文献〕

『日本国語大辞典』

つぶやき3♪ 自分の機嫌くらい

先月末、修論の研究のために10日間イタリアに滞在した。私はイタリアに10ヶ月ほど留学をしていたので、勉強していた大学、住んでいた町などが懐かしく思い出された。

昔、観光で訪れた時は、風景や食べ物に魅了され、良いところしか見えなかったが、長期留学となると、常識では考えられないことばかり起こった。一言で言うと、システムが古くて不便、なのだが…電車は遅れて当たり前、最悪来ない。日本からの荷物は届くか分からない、届いてもポロポロ。約束しても誰も時間通りに来ない、ルームメイトが真夜中までパーティーをして数日間片づけない…常に珍道中で、日本だったらありえない…とイライラ。

でも、時間が経つと、これがイタリアなのかと受け入れられるようになって、友達とも、イタリアだもんね、と苦笑いできるようになっていた。それは、イタリア人の、家族との時間・人と人との関係を大事にしている側面のしわ寄せのかなど理解できるようになったからかもしれない。お茶目で、楽しいことが大好きで、純粋な彼らを見ていると、自分は色々なことに縛られて心の底から日々を楽しめていないのかな、と考えさせられた。

不便さ全てを含めて愛おしいのかなと少し思えたところで、そんな環境で生きていく方法、私がたどり着いたのは、自分の機嫌は自分でとる、ということだ。茨木のりこさんの詩に「自分の感受性くらい」というものがあり、「自分の感受性くらい 自分で守れ ばかもものよ」というフレーズが心にずっと残っている。自分が大切にしたいことが明確になれば、例えば自分のせいではないのに達成できないことがあっても、自分が満足・納得できるようにどうにかやるしかない。この環境にいることを選んだ自分を大切にしながら、待つ時間でもできることをやり、不便さをおもしろいと思えるほどの心の余裕を持って、やりたいことは我慢しない。自分の心の声に目を向けると、楽になった。これは、日本でも、

文学研究科 史学専攻 博士課程前期2年

【専門分野】
日本中世仏教史（星供と呼ばれる法会について研究を行っています。）

【サポート内容】
履修相談、参考文献の探し方、レジュメ・レポートの書き方 など…

【取得資格】
中学校教諭一種免許（社会）、高等学校教諭一種免許（地理歴史）

何かお困りのことがありましたら、
お一人で考え込まず、お気軽に
ラーニング・サポーターのところへお越しください！

家政学研究科 食物・栄養学専攻 修士2年

【経歴】
・本学 家政学部 食物学科 食物学専攻 卒業
・イタリア 食科学大学 (The University of Gastronomic Sciences)修了
・本学 家政学研究科 食物・栄養学専攻 所属

【資格】
・フードスペシャリスト、家庭科教員免許（中・高）

【研究分野】
食物学（調理学）特に官能評価、食文化（イタリアと日本の味覚の違いの研究）

【ひとこと】
授業・研究・留学・教職・大学院進学・進路など、何でもお気軽にご相談ください！
自分なりの大学生活を送ることができるようお手伝いできれば幸いです！

今後社会に出てからも大切だと痛感している。

今回の滞在は、旅行の延長の気分で覚悟が弱く、私がイタリアでイライラしない日はまだまだ遠いと実感した。

つぶやき4 ♪ 10月の記憶

歩いているとふと金木犀の香りがしてきます。小さなオレンジ色の花からする独特の香りは好き嫌いがわかれますよね。私は金木犀の香りが好きで、育ててみたいと思った時期もありました。しかし、金木犀は7.8メートルにまで成長するようです。…気軽に庭や鉢で育てることはできませんね。

10月はハロウィンイベントや学園祭に向けての活動など楽しい予定が沢山あるのではないのでしょうか？

私は10月になると2020年に新型コロナウイルスにより亡くなった高田賢三さん(1939-2020)のことを思い出します。文化服装学院在学中に「荘苑賞」を受賞し、1973年にはパリにおいて「KENZO」でプレタ・ポルテにデビューした高田賢三さんは、三宅一生さん(1938-2022)、川久保玲さん(1942-)らと日本の高級ブランドブームを起こした一人です。私は2004年のアテネオリンピックの際に、日本代表団が着用した公式ユニフォームが得に印象に残っています。ユニフォームは、同じ柄のイメージが強いですが、高田賢三さんはプリント技術を取り入れたこともあり、組み合わせによって様々な柄が生まれるといった特徴がありました。一人一人よく見ると花の位置や色が違って、「全員同じじゃない！」と驚いた記憶があります。みなさんはどのような高田賢三さんのデザインが印象に残っていますか？

今年の夏に日本を代表するファッションデザイナーである三宅一生さんと森英恵(1926-2022)さんが亡くなりました。世界的なファッションデザイナーが亡くなり、非常に残念に思います。映画、写真集、コレクションの動画、ネットニュースなど、デザイナーの経歴や作品の情報収集は簡単にできますので、一度調べてみてはいかがでしょうか？また、10/18-20にかけて東京ビッグサイトでは、「今」や「次」の流行を扱う《ファッションワールド東京(秋)》が開催されます。現在のアパレル事情が知りたい方は覗いてみるのも面白いかもしれません。

★人間生活学研究科 生活環境学専攻 博士課程後期2年★

★自己紹介
 ・文学部史学科 卒業
 ・家政学研究科被服学専攻修士 卒業
 ・人間生活学研究科生活環境学専攻 所属

★研究分野
 ・西洋服飾史(主に18世紀フランスの貴婦人)
 現在はレース、宝石などの装飾品を中心に研究しています

★一言
 学芸員・博物館資格の授業を履修中…。
 悩んでいる皆さん、どうぞお気軽に話しかけてください♪





つぶやき5 ♪ 勉強は労働？！

休日の昼間、天気も良かったせいか、混んでいる電車に乗った。平日ラッシュ時の電車とは異なり、休日にはあちこちでおしゃべりの声が聞こえて賑わっている。私は一人で、ぼんやり立っていたが、何もしていないのであちこちの会話が耳に入ってきてしまう。中学生くらいの女の子とその子の父親と思われる男性が私の前に立っていて、父親が、テスト(恐らく学校の定期試験)で全教科平均点以上だったら新しいゲーム機を買ってあげると娘に話していた。「そんなのは絶対無理！」と彼女は叫び、一科目だけならできるとのこと。それに対し、父親は「一科目なら500円」と言ったが、女の子は「500円ならやらない」と言う。500円は労働の対価(?)としては低すぎるらしい。お父さんは「なら2000円あげる」と譲歩し、女の子は「わかった！」と目を輝かせていた。賃上げ交渉に成功した感じである。

勉強を頑張ったご褒美を子どもにあげたり、「〇点取ったら〇時間ゲームやっていいよ」という親は多いのだろうか。自分が小学生だった頃も、親にご褒美をもらっていた友達がいた。いわゆる外発的動機づけと言われるもので、これで実際に子どもが頑張ることができたなら効果的な教育だと思う。

一方、私の親はご褒美設定をしてくれたことはなかった。弟妹3人も同じである。私の親は教育云々というより、「子どもに頭を下げてまで勉強してくれと思ったことはない、やりたいなら応援する。」というスタンスだった。点数が良ければ褒めてくれるが、悪かったからといって怒ることもなかった。親のために勉強したことはなかった。外発的動機づけではないが、かといって中高生の頃、「学びたい」という内発的動機づけで勉強していたかと言われると怪しい。ご

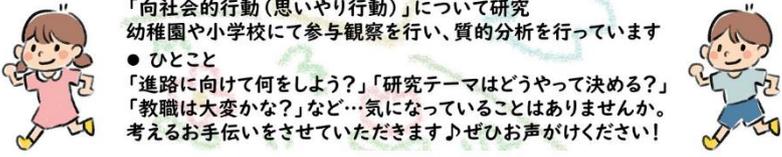
人間生活学研究科 人間発達学専攻
博士課程後期3年(児童学)

● 経歴
 本学 家政学部児童学科 卒業
 本学 家政学研究科児童学専攻(修士)卒業

● 資格
 保育士/幼稚園教諭/小学校教員

● 研究分野
 「向社会的行動(思いやり行動)」について研究
 幼稚園や小学校にて参与観察を行い、質的分析を行っています

● ひとこと
 「進路に向けて何をしよう?」「研究テーマはどうやって決める?」「教職は大変かな?」など…気になっていることはありませんか?
 考えるお手伝いをさせていただきますよぜひお声がけください!



褒美設定があつたらもっと頑張れたかも？と思ったりもするが、子ども4人とさえ進学はしているので、「間違った教育」ではなかったのだろう。

話は変わるが、そういえば、私はゲームに熱中できない。ゲーム内の動作(?)を特別やりたいと思えないのもそうだが、ゲーム内の目標を達成することそのものに喜びを感じないからである。キャラクターを集めたいとか、ステージをクリアしたいという欲求が生まれず、それで懸賞金がもらえるなら頑張れるかも、などと考えてしまう。ある種、私にとっては労働で、電車で見かけた女の子もこんな気持ちなのかもしれない。

つぶやき6 ♪ ○○の秋といえば…?

後期が始まり1ヶ月が過ぎました。夏のような暑さは消え、時には冬のような寒さを感じることもあります。過ごしやすい秋の気候となりました。

みなさんは、○○の秋と言われたら何を思い浮かべますか？私は、“食欲の秋”です！(笑)先日、友人と「3種モンブランの食べ比べ」アフタヌーンティーを楽しんできました。アフタヌーンティーは通常、何種類かのケーキやセイボリーがミニサイズで提供され、紅茶やコーヒーもおかわり自由なので、友人とゆっくり過ごすことができオススメです。

ところで、“食欲の秋”の由来を調べてみたところ、日本人は昔から農耕をして暮らしてきたことが関係しているようです。確かに、秋は、稲が実り、栗やさつまいも、ぶどうなど作物が最も豊かになる時期です。それだけでなく、夏に比べて、秋は1日の日照時間が短くなり日光を浴びる時間が少なくなり、それに比例して、食欲を抑える働きをする「セロトニン」の分泌が減るため、食欲が増すそうです。「セロトニン」を増やす(食欲を抑える)ためには「トリプトファン」という栄養素が必要ですが、野菜や肉類、チーズなど限られた食物からしか摂取ができないため、ますます食欲が増す…といったカラクリがあるようです。“食欲の秋”と呼ばれるのは、科学的にも根拠があるようです。

これは余談ですが、「セロトニン」は幸せホルモンとも呼ばれていて、人の心を安定させる作用があるだけでなく、“頭の回転をよくして直感力を上げる”といった作用もあるようです。冬が近づけば近づくほど日光を浴びる時間は限られてしまいますが、大事な試験を控えているときや試験勉強の際には、日中に散歩やサイクリングをして息抜きをするのも良さそうですね。私はいつも研究室や家にこもってばかりの生活なので、このつぶやきを機に実践しようと思います。

“食欲の秋”のみならず、それぞれの“○○の秋”を楽しみながら後期も頑張らしましょう。

数理・物性構造科学専攻 博士課程後期3年

経歴：数物科学科(現:数物情報科学科) 数学情報コース 卒業
数理・物性構造科学専攻 博士課程前期 修了

関連分野：関数解析、偏微分方程式、現象を表す方程式、モデリング…

取得資格：中学校教諭専修免許状(数学)、高等学校教諭専修免許状(数学)

学生生活に関すること、数学に関すること、気になること…。
どんな些細なことでも気軽に声がけください。



ラーニング・サポーターのつぶやき (2022年10月)

ホームページ https://lib.jwu.ac.jp/lib/lc_ls.html

編集: JWU ラーニング・commons さくら